

岩手県沿岸北部地域の災害廃棄物放射能測定結果

岩手県が測定した、沿岸北部4市町村における災害廃棄物の放射能濃度測定結果は次のとおりです。

市町村	試料採取日	種類	組成 (%)	測定結果 (Bq/kg)					推計結果 (Bq/kg)	
				¹³⁴ Cs	検出下限	¹³⁷ Cs	検出下限	¹³⁴ Cs+ ¹³⁷ Cs	災害廃棄物全体	災害廃棄物(可燃物)
洋野町	11/21	木質	35.8	ND	19	ND	20	39	36.2	39.3
		紙類	0.0	ND	16	26	19	42		
		繊維	0.1	66	20	84	18	150		
		プラスチック	2.4	ND	20	ND	18	38		
		わら	0.1	ND	18	ND	14	32		
		5mm未満細塵	6.5	7.6	6.8	11	8.6	18.6		
		その他	55.1							
久慈市	11/21	木質	20.4	ND	18	ND	20	38	36.0	37.8
		紙類	0.5	ND	17	ND	17	34		
		繊維	0.0	ND	20	ND	17	37		
		プラスチック	0.7	ND	19	ND	17	36		
		わら	0.0	ND	17	ND	19	36		
		5mm未満細塵	40.3	ND	16	19	13	35		
		その他	38.1							
普代村	11/21	木質	43.6	ND	16	ND	20	36	39.0	39.6
		紙類	0.1	27	14	28	20	55		
		繊維	0.0	54	20	60	17	114		
		プラスチック	5.1	29	15	41	20	70		
		わら	0.1	ND	19	ND	19	38		
		5mm未満細塵	7.6	16	9.9	19	13	35		
		その他	43.5							
野田村	6/29	紙類	0.6	ND	21	ND	26	47	75	73
		繊維	3.8	ND	22	ND	20	42		
		プラスチック	1.4	ND	48	ND	36	84		
		建築木材	38.2	ND	53	ND	41	94		
		生木	37.1	ND	33	ND	38	71		
		木の皮	1.4	ND	26	ND	24	50		
		わら	16.1	ND	27	ND	25	52		
		金属・ガラス・陶器	0.8	ND	5	ND	6	11		
		5mm未満細塵	0.6	16	10	17	13	33		

<参考>

- 1 Bq：ベクレル、放射線の量を表す単位で、Bq/kgで単位重量当たりの放射線量を示す。
- 2 ND：Not Detected（検出下限以下）、測定できる最低値に満たず、検出できなかったことを意味する。
- 3 ¹³⁴Cs：セシウム134（半減期2年）
- 4 ¹³⁷Cs：セシウム137（半減期30年）
- 5 組成とは災害廃棄物全体に占める試料の割合を示す。
- 6 その他とは、リサイクル可能なコンクリートがら、金属等をいう。
- 7 ¹³⁴Cs+¹³⁷Csの合計の計算には「ND」の場合、検出下限の値を使用した。
- 8 野田村のデータは、既に岩手県から提供されていたデータであるため、種類が異なっている。